

第7回 日本科学史学会学術奨励賞公募のご案内

日本科学史学会

日本科学史学会学術奨励賞は、日本科学史学会に所属する研究歴の短い研究者の中で、科学史および技術史の分野において独創的な研究業績をあげつつあり、これら分野の将来を担うことが期待される研究者を奨励することを目的としております。学術奨励賞の受賞にふさわしい候補者を自薦・他薦を問わず公募しておりますので、会員の皆様には、奮ってご応募ください。なお申請にあたっては、下記応募要領に従い申請書類を作成の上、事務局までお送り下さい。

募集要領

応募資格：日本科学史学会の会員で、研究歴の短い研究者であること。自薦、他薦は問わない。なお研究歴の短い研究者とは下記のいずれかに該当する資格を有する者を指すものとし、下記の各規定における年月の算定に当たっては授与年の3月末日を算定日とする。

資格1 科学史および技術史の研究により課程博士の授与を受けた者は、その授与日から5年以内の者。

資格2 科学史および技術史の研究に関わる大学院に在籍中の者、または在籍したことのある者(ただし課程博士の授与を受けた者を除く)に関しては、大学院入学日からおおむね10年以内の者。

資格3 科学史および技術史の研究に関わる大学院に在籍したことのない者に関しては、科学史および技術史に関わる研究の開始から10年以内の者。なおこの場合の研究開始日は、科学史および技術史の研究に関わる最初の論文の受理日の1年前とする。

応募締切日：2012年9月29日(金) 必着

決定予定日：2013年3月開催予定の全体委員会において決定し、受賞者本人に通知する。

応募要項

(1) 申請書類はすべてA4判用紙を使用して作成するものとする。

(2) 申請書類は次の通りとする。

A. 申請書(規定の用紙を下記リンク先よりダウンロードして記載して下さい。

<http://historyofscience.jp/>

B. 推薦状(日本科学史学会学術奨励賞に値する理由に関して、A4判用紙1枚程度に記入してください。形式は自由です。)

C. 受賞候補者履歴書(形式不問)

D. 受賞候補者業績リスト(形式不問)

E. 主要業績の現物またはコピー

課程博士の授与を受けた者は、博士論文の現物またはコピー1部、および、審査要旨(あるいは学位授与証明書)のコピー1部を必ず提出して下さい。また審査の便宜上、電子的データがある場合は、博士論文の電子的データも併せて提出をお願いします。

課程博士の授与を受けていない者は、主要業績となる論文のコピー3部を必ず提出して下さい。また審査の便宜上、電子的データがある場合は、それらの主要業績に関して電子的データも併せて提出をお願いします。

(3) 提出された履歴書、業績リスト、主要業績の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、必要分の切手を貼り、返送先を宛名書きした返信用封筒を同封してください。

申請書類提出先

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-13-1 島津ビル202号

日本科学史学会 学会賞選考委員会